

## 防犯・防災レポート

### 大宮ふるさと協議会



～マイ・タイムラインで洪水から身を守ろう～

昨年6月29日(土)大宮小学校体育館において、大宮地区防災訓練を実施しました。今回の訓練では、台風などの大雨により利根川堤防が決壊することを想定し、防災士の方々の指導により「マイ・タイムライン」の作成を行いました。

「マイ・タイムライン」とは、自分自身がとる避難行動を時間を追って整理するものです。「マイ・タイムライン」をあらかじめ作成しておくことにより、緊急時に慌てることなく行動することができ、「逃げ遅れゼロ」に向けた効果が期待されます。会場では、区やブロック単位で班を編成し、自分たちの防災行動を一つ一つ確認することができました。また、小学生も親子で参加して一生懸命取り組んでいました。

### 北文間コミュニティ協議会

昨年12月8日(日)北文間コミュニティセンター多目的室において、「災害時要支援者安否確認訓練」を実施しました。

訓練は茨城県南部に震度6強の地震が発生し、龍ケ崎市では家屋の損壊や火災など甚大な被害が発生したとの想定のもと行いました。

被害及び避難者の状況確認を行った後、北文間地区の各区長・自治会長、自主防災組織会長、民生委員児童委員、市職員などの協力のもと要支援者安否確認を行いました。

要支援者安否確認では、自主防災組織が中心となり、被災した要支援者の把握に漏れないよう、作業の手順を理解することができました。

また、他の地域コミュニティ協議会からも、この訓練に参加していただき、災害時の要支援者安否確認の様子を見ていただきました。



～災害時要支援者安否確認訓練～

## 会長の部屋

### 馴馬台地域ひなっこ協議会 会長 田島 俊二

～「人の輪」の広がりに向けて～

馴馬台ひなっこ協議会は一昨年の6月、市内12番目の地域コミュニティ協議会として発足し、間もなく3年目を迎えます。

先陣を切られた幾つかの地域からは5年遅れのスタートでしたが、私たち委員一同、「熱い思い」で活動しています。

従前と比べ一番変わったのは、活動の進め方です。コミュニティセンター主導から委員会主導へ180度転換しました。委員会での話し合い等、自ら参加していく中で、意欲や連帯感が生まれ、人の輪も徐々に広がってきたように感じます。

新組織の2年目はその真価が問われますが、皆で知恵を寄せ合い創意工夫を重ねた結果、イベント全てがレベルアップし、また新規イベントも手掛けることができました。

今後とも、馴馬台地域が活力に満ち、安全で暮らしやすい「まち」となるよう、「ひなっこ協議会」の充実に努めてまいります。皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



【田島会長】



龍ケ崎市マスコットキャラクター「まいりゅう」

# 地域コミュニティ NEWS

## 回 覧

第12号 令和2年3月16日発行

【編集・発行】

龍ケ崎市役所 市民生活部 コミュニティ推進課

コミュニティ推進グループ

☎0297-64-1111 内線436・437

### 「松葉小学校区協議会」がスタートしました。

松葉小学校区では、これまで「安全・安心なまちづくり」を目指して、地域における諸問題について、どのように連携・協力ができるか話し合いを行ってきました。

そして、令和元年6月9日(日)「松葉小学校区協議会」設立キックオフミーティングを開催し、活動をスタートしました。市内で13番目の中核的な地域コミュニティとなります。

これからも、住民の皆様のご理解とご協力を得まして住民自治組織(自治会)の負担が増加しないよう心掛けながら諸活動を行っていきたく考えています。

代表幹事 福澤吉隆



### 松葉小学校区協議会

昨年7月27日(土)に松葉小学校グラウンドで第38回「龍ケ崎ニュータウン夏祭り」を開催しました。

台風の接近により朝方は雨も降っていましたが次第に回復し、子どもみこしの練り歩きから無事スタートしました。ステージでは、地域で活動している「よさこい踊り」「相撲甚句」「フラダンス」「西馬音内盆踊り」「鼓舞太鼓」等の演技が披露され、模擬店の前は長蛇の列でにぎわいました。また、久しぶりの再会を楽しむ同窓会や子どもみこしの掛け声など、集まった方々の元気な話し声が聞こえる、楽しい故郷の祭りとなりました。

この夏祭りは、ニュータウン入居初年度(昭和57年)に入居者の親睦と子どもたちの仲間作りを目的に、住民同士が協力して作ったお祭りですが、今では38回を迎える自慢のお祭りとなっています。



～大盛況「龍ケ崎ニュータウン夏祭り」～

### 各地区のお祭りなど

#### 馴馬台地域ひなっこ協議会

昨年11月10日(日)午前9時30分、澄みきった秋空の下、ソーラン隊の演舞で「第2回馴馬台地域ひなっこまつり」は、元気よくスタート。開会式終了直後の馴馬台小金管バンド「アニマート」の演奏が始まる時には、コミセンの駐車場は150名余の来場者であふれかえりました。

昨年まで2日にわたっていたお祭りを、今年は1日に集約したこともあり、スタッフを含め総勢550名余の皆様に参加いただき、大盛況の下に終了できました。地域の皆様に厚くお礼申し上げます。



～馴馬台地域ひなっこまつり～

## 各地区のお祭りなど

### 龍ヶ崎地域コミュニティ協議会



～龍ヶ崎小学校6年生卒業記念餅つき大会～

龍ヶ崎地域コミュニティ協議会では、毎年恒例の「龍ヶ崎小学校6年生卒業記念餅つき大会」を2月7日（金）に行いました。今年で14回目の開催となり、中山市長をはじめ、龍ヶ崎市女性会、PTA、市地域担当職員（サポーター）、社会福祉協議会の方々のご協力により、6年生59名の卒業をお祝いする会を盛大に開くことができました。

当日は晴天に恵まれ、協議会役員のご協力のもと、6年生の皆さんも餅つきを一生懸命汗を流しながら体験し、大変満足した様子でした。つきたてのお餅は雑煮のほか、からみもち、きな粉もち、餡子もちにし、最後に児童全員による合唱が披露され、楽しいひと時を過ごしました。

### 川原代ふれあい協議会

昨年11月20日（日）、以前の「敬老のつどい」と「ふれあい祭り」を合わせた「健幸ふれあい祭り」を開催しました。

75歳以上の方113名が出席され、記念品として紅白饅頭と個人記念写真をプレゼントしました。ステージでは、踊りや民謡、詩吟、にこにこ体操のサークルの方に日頃の練習の成果を発表していただき、川原代小学校児童による「川っ子太鼓」や城西中学校と愛宕中学校の吹奏楽部による素敵な演奏が会場を盛り上げてくれました。

心地よい日差しの中、屋外では模擬店や茶席が好評で、おめでたい1日となりました。



～祝 健幸ふれあい祭り～

### 龍ヶ崎西コミュニティ協議会



～西小体育館がおまつり広場に！～

昨年11月10日（日）龍ヶ崎西小学校体育館において、西コミュニティ協議会主催、新町・米町子ども会共催の「第6回 西コミ☆子どもまつり（旧西の風まつり）」が開催されました。

午前中は、西小児童と西小卒業の中学生による龍神太鼓と愛宕中学校吹奏楽部コンサートが行われ、爽快でリズムカルな演奏が披露されました。午後からは会場が無料で遊べるゲームコーナーに一変。ダーツや射的、スライム作りや大抽選会で会場は大いに盛り上がりました。模擬店コーナーでは、焼き鳥やカレーがお手頃価格で販売され、長蛇の列ができました。新町消防団、まちづくりつなぐネットにより協力いただいた流通経済大学の学生の皆さん、NPO法人クラブドラゴンズにも運営に協力頂き、来場者・出演者・運営スタッフ合わせて550名を超える活気溢れる大イベントとなりました。

### 長山地域コミュニティ協議会

1月18日（土）、19日（日）に恒例の「長山新春祭り」を開催しました。初日は小雨の中、どんど焼きを強行したのを皮切りにカラオケ自慢や各サークルによる発表会、そして長山中学校吹奏楽部の素晴らしい演奏で花を添えていただきました。また、甘酒やお汁粉が振る舞われました。

2日目は、好天にも恵まれ多くの住民の皆さんに参加いただき、お餅やお神酒が振舞われました。この日は、ご多用の中、中山市長にもお越しいただき、餅つきにも参加いただきました。2日間で900名を超える参加者で大盛況の中、無事終了することができました。



～長山新春祭り開催！～

## 防犯・防災レポート

### 馴柴まちづくり協議会



～防犯・防災勉強会～

馴柴まちづくり協議会では、5つの委員会に分かれて活動しています。その1つである防犯・防災委員会では、78名の皆さんの協力のもと、地域の安心で安全なまちづくりのためほぼ毎日、青色防犯パトロールを実施しています。

このような中、1月25日（土）に馴柴コミュニティセンター多目的ホールにおいて、防犯と防災のための勉強会を開催しました。防犯パトロール協力者や自主防災会長、自治会長等93名が参加しました。防犯講演では、竜ヶ崎警察署地域安全対策課から犯罪状況と対策、佐貫駅周辺やニュータウンでの車の窃盗事件、高齢者の交通事故等について説明があり、地域の防犯や交通安全について勉強しました。

また、防災講演では市危機管理課による水害対策について、気象災害への備えとして気象災害の発生状況、地形による災害、洪水時の避難計画などの説明を受けました。このように地域の安心安全なまちづくりのため、地域一丸となって取り組んでいます。

### 長戸コミュニティ協議会

昨年11月17日（日）秋晴れの中、防災訓練を実施しました。「龍ヶ崎市で震度6弱を観測。長戸地区では、複数の倒壊家屋・火災が発生し、負傷者等が発生している」という想定のもと150名の参加で訓練を行いました。

訓練の内容は、①初動対応 ②長戸地区災害対策本部の設置 ③情報収集と救援要請 ④避難者の受付 ⑤避難所運営 ⑥防災井戸給水要領 ⑦炊き出しでした。実際に段ボールベッドを3台作製し、強度の確認を行いました。また、ドローンにより避難所である旧長戸小学校付近の状態を空から確認しました。映像の鮮明さにドローンはこれからの災害対策には必要な機器であると改めて感じました。最後においしい「とん汁とアルファ米」を食べ、終了しました。（写真は旧長戸小学校をバックにドローンによる記念撮影をしたものです。）



～ドローンで空から撮影～

### 八原まちづくり協議会



～第6回 八原地区合同防災訓練～

昨年10月27日（日）八原小学校グラウンドで八原地区合同防災訓練を実施しました。参加者は八原小学校の3年生と5年生280名、城ノ内中学校42名、住民自治組織（自治会）400名、その他の関係者130名で合計約850名の参加がありました。アルファ米の試食のほか、とん汁の炊き出し訓練も同時に行いました。

まちづくり協議会の活動の中心である防災訓練には、住民自治組織（自治会）の積極的な参加があり、防災意識の高さを感じました。また小学生、中学生が同時に訓練することは将来に向けての自助・共助・公助の精神を培う良い機会になったと思います。

～住民自治組織（区・自治会・町内会等）の代表者の方へ～

【令和2年度 龍ヶ崎市住民自治組織連絡協議会総会  
・行政事務説明会のお知らせ】

日時：5月16日（土）午後2時00分（時刻は予定） 会場：龍ヶ崎市文化会館大ホール